

令和4年7月15日

山形県病院事業局特定事業主行動計画に係る
女性の職業選択に資する情報の公表について

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号。以下「法」という。）第19条第6項に基づく実施状況の公表及び法第21条に基づく女性の職業選択に資する情報の公表については、以下のとおりです。

【1 取組状況】

実施時期	取組内容
随時	時間外勤務縮減に向けた取組の実施 ・ 時間外勤務の縮減に向けて委員会等の開催数の削減や業務の見直しを実施
通年	年次有給休暇の取得促進 ・ 全職員が年5日以上の子有給休暇を確実に取得するよう通知を发出
	山形県庁イクボス宣言の実施 ・ 病院事業局職員のワーク・ライフ・バランス推進による男女の活躍促進のため、イクボス宣言を実施
	院内保育所の運営（中央病院） ・ 育児中の職員の子育て支援のため、中央病院において院内保育所を運営

【2 実績等】

① 女性職員の採用割合

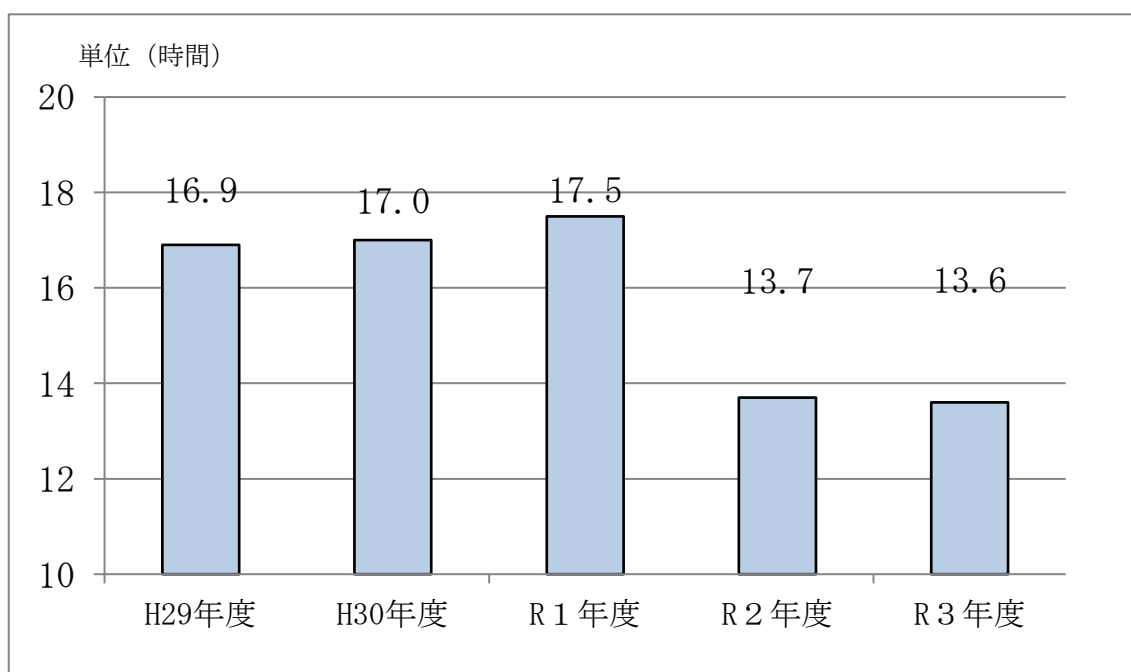
《令和3年度試験に係る職員採用状況》

※4月1日現在

	女性	男性	合計	女性割合
看護	25人	7人	32人	78.1%
医技	7人	3人	10人	70.0%
事務	5人	6人	11人	45.5%
合計	37人	16人	53人	69.8%

② 超過勤務の状況

《超過勤務の推移（病院事業局、一人当たり月平均）》



③ 管理職に占める女性職員の割合

	目標 (R7 まで)	H30	R1	R2	R3	R4
病院事業局	50%以上	38.7%	38.7%	41.9%	40.6%	39.4%

※医師は除く

※各年度4月1日時点

④ 各役職段階の職員の女性割合

《職位別・女性職員割合 R4.4.1 時点》

	課長級以上	補佐級	主査級	係長級	一般級
女性割合	39.4%	67.8%	84.2%	82.6%	77.7%

⑤ 男女別の育休取得率及び取得期間

《育児休業の取得状況 (R3 年度)》

制度内容		取得者数	取得率	平均取得日数	
育児休業	子が3歳に達するまで	女性	48人	98.0%	505.5日
		男性	5人	18.5%	47.2日

《育児休業取得期間の状況 (R3 年度)》

男性職員 2週間以下：20.0% (1人)、2週間超1月以下：20.0% (1人)、
1月超2月以下：40.0% (2人)、2月超3月以下：20.0% (1人)

女性職員 1年以下：45.9% (22人)、1年超1年半以下：25.0% (12人)、
1年半超2年以下：8.3% (4人)、2年超：20.8% (10人)

《男性の育児休業取得率の推移》

	目標 (R7 まで)	H29	H30	R1	R2	R3
全職種 合計	100%	0%	0%	5.6%	8.7%	18.5%
看護師	—	0%	0%	0%	8.7%	7.4%
事務	—	0%	0%	2.8% (一般事務)	0%	7.4% (一般事務)
その他	—	0%	0%	2.8% (医師)	0%	3.7% (医療技術)

⑥ 男性の育児参加休暇等の取得率及び取得日数

《配偶者出産休暇及び育児参加休暇の取得状況（R3年度）》

制度内容		取得者数		取得率	平均取得日数
(1) 配偶者出産休暇	出産前1週～出産後2週の間に最大3日	男性	18人	66.7%	2.6日
(2) 育児参加休暇	出産後8週までの間に最大5日	男性	14人	51.9%	3.8日
(1)、(2)の合計5日以上の取得率		男性	9人	33.3%	—

《男性の育児参加休暇取得の推移》

	目標 (R7まで)	H29	H30	R1	R2	R3
取得率	100%	14.3%	30.8%	31.4%	47.8%	51.9%

《男性職員の育児休業等取得促進に関する取組》

平成28年度：仕事と家庭生活の両立のために特別休暇等を効果的に活用してもらうことを目的として子育て“とっきゅう”便の開始

平成30年度：所属長等が効果的なマネジメントを行うために必要な方策をまとめたイクボス虎の巻を作成

令和3年度：課長級、補佐級の人事評価項目に、「部下職員が育休等を取得しやすい職場環境づくりに取り組んでいるか」を追加